

Lions Clubs International District 331-C

ECHO

ライオンズクラブ国際協会 331-C地区



2025-2026

VOL.3

地獄谷

地区ガバナー スローガン

誇りをもとう
未来へつなぐ奉仕の心

ウボボイ



2026年新年ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会331-C地区
2025年～2026年 地区ガバナー

L 高橋 伸介 (室蘭東LC)



新年明けましておめでとうございます。

輝かしい新年の幕開けを健やかに迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

地区の皆様には、本当にご協力をいただき今期は地区8カ所で開催されたガバナー公式訪問、そして担当していただきました各クラブの皆様、本当に有難うございました。

各クラブ会長・役員の皆様と会議を行い、今期に向けた取り組みを確認していただく事もできました。

今期は、WYPTと新しい組織もでき、女性・若手メンバーの獲得を地区でも目的で開催し、LCIFを兼ねた形で各地区分散して催し事を開催致しました。

多くのメンバーの皆様にご協力をいただき、誠に有難うございました。

私は、今期キーワードに「Take Action」行動を起こすとさせていただき、ガバナー自身が行動していかないと、やはり前には進まないと思っております。

今期、私の目標は、年度完了時点で150名の新会員を迎え入れ30名の会員増強です。

この目標は、地区にとっては大切な事だと思います。会員が増えることで奉仕の活動が増え、クラブが楽しいと感じられれば新たな人材を招く事になり、本当に地区とクラブにとって良い循環がなされます。

国際協会が掲げている、ミッション1.5の実現を皆様のご協力で行って参りましょう。

会員増強は、本当に地区の皆様のご協力が無いと本当にできませんので、今後共ご協力宜しくお願い致します。

昨年10月23日(木)から26日(日)迄の間、オセアルフォーラム札幌が41年振りの開催により札幌市で行われました。

多くのメンバーの皆様にご協力をいただき、誠に感謝申し上げます。

期間中は、日本各地そして多くのアジアからメンバーが札幌に集結し、約10,500名のライオンが登録され、4日間のプログラムが行われ、記念に残るフォーラムであり皆様のご協力に感謝申し上げます。

さて、今期も残すところ半期となり、最終ラストスパートの時期になりました。

キャビネットも、今後とも各事業を行って参ります。

この1年の目標に向けて、悔いの無いように楽しくキャビネット運営を行って参ります。

結びに、各クラブの益々のご発展と会員皆様が良き年で有りますように、ご祈念を申し上げ念頭のご挨拶とさせていただきます。

年頭のご挨拶



第1副地区ガバナー

L 山本 憲治

(小樽みなとLC)

冒頭に年頭のご挨拶の前に、昨年、日本国内も含め震災及び豪雨災害等で被災された皆様が、一日も早く日常を取り戻されますよう心よりご祈念申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。

歴史と伝統あるライオンズクラブ国際協会331-C地区第1副地区ガバナーに、就任させて頂き半年が過ぎました。

良き歴史と伝統を常に引き継ぎながら、ライオンズクラブの新しい未来を創って往くために前進してまいりましたが、様々な問題が山積していることも事実と考えています。

新型コロナウイルスの影響からの数年間、各クラブのメンバーの皆様は、大変なライオンズ活動の日々を過ごされていると思います。本来の活動に近付きつつありますが、今がまさに正念場の時と考えます。会員拡大やLCIFなどたくさんの課題をクリアして、各ライオンが、和気藹々とライオンズ活動を楽しく実施できますよう微力ながらお手伝いを頑張っています。

皆様にはご迷惑をおかけする場面も多々有ろうかと思いますが、共に勉強させて頂くつもりで頑張っていますのでご助力をよろしくお願い申し上げます。

実り多き一年間となりますよう、心から願いまして年頭のご挨拶とさせていただきます。

新年ご挨拶



第二副地区ガバナー

L 作並 真一

(函館みなとLC)

会員の皆さまにおかれましては、日頃より331-C地区の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

さて今期も折り返しを迎え、地区内では多様な奉仕活動が着実に進められておりますことを、大変心強く感じております。

10月には札幌にてオセアルフォーラムが開催され、参加人数も約10,400人参加となり各国から多くの仲間が集い、活発な意見交換が行われました。世界のライオンズの熱意に触れることで、私たちが担う奉仕の意義を改めて認識する貴重な機会となりました。

さて、今期後半に向けて、「会員拡大・維持」であります。クラブが継続的に力強い活動を行うためには、新たな仲間を迎え入れること、そして既存会員が安心して活動を続けられる環境づくりが不可欠です。地域のために共に汗を流してくださる方々とのつながりを広げていくことは、私たちの責務でもあります。

残りの期間、私も第二副地区ガバナーとして、会員拡大に最大限の努力を注ぐ所存です。各クラブにおかれましても、どうか引き続き、身近なご縁の中からライオンズの仲間となり得る方々へお声がけいただければ幸いです。

最後になりますが、皆さまのご健勝とクラブのますますのご発展を心よりお祈り申し上げますとともに、引き続きご指導・ご協力をお願い申し上げます。

新年のご挨拶と抱負



地区GMTコーディネーター

L 庄司 典弘

(室蘭LC)

331-C地区の皆さん！新年あけましておめでとうございます。

本年もよろしくお願い致します。本年度GMTコーディネーターの指名を受けまして、5か月が過ぎようとしておりキャビネット会議も2回が終了し、各R訪問も高橋ガバナーの基本方針を明確に伝えながら、会員の増強・維持の依頼をお願いしております。現在も支部クラブ及びキャンパスクラブ設立の動きもある中、日本ライオンズ全国でも「ワンプラスワン（1+1）作戦」が承認され全国では9月末現在 91,513名（9万人を突破）増加率2%を超えている現状でもあります。ミッション1.5は2027年6月30日までに世界の会員数を150万人に増やす取り組みです。世界でも138万人を突破し残り12万人の勢いをつけている状況でありますので、どうか331-C地区も今期会員数純増目標30名を必ず達成するべく活動行動をよろしくお願い致します。年明け以降も各R訪問を行いたい考えでありますので、ご協力お願いします。

新年ご挨拶



地区GLTコーディネーター

L 石戸 保

(松前LC)

新年あけましておめでとうございます。

旧年中はGLT活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本年も、ライオンズクラブが掲げる「より良い奉仕と、より良いリーダーシップ」の実現を目指し、各クラブの皆さまとともに前進してまいります。

昨年は、会員の皆さまが主体となる研修機会の充実、若手リーダー育成の環境づくり、そしてクラブ運営力の向上に力を注いでまいりました。これらの取り組みは、皆さま一人ひとりの積極的な参加と協力により、大きな成果につながりました。改めて深く感謝申し上げます。

本年は、さらに

- ・次世代リーダー育成の強化
- ・研修のさらなる質向上と体系化
- ・クラブ間の連携強化と好事例共有

を重点に、地区全体の活性化につながるGLT活動を推進してまいります。

ライオンズクラブの力は「人」です。

奉仕の心を持った仲間が成長し、つながり、行動することで、より大きなインパクトを地域に届けることができます。

皆さまにとって本年が健康と飛躍の一年となりますようお祈り申し上げますとともに、引き続きのご支援とご協力をお願い申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

新年ご挨拶



地区GSTコーディネーター

L 石原 諭

(八雲LC)

新年明けましておめでとうございます。各クラブ会員の皆様には、素晴らしい年明けをお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、平素よりご指導お力添えを賜り厚く御礼を申し上げます。

GST(グローバル奉仕チーム)コーディネーターの、目標として、クラブが情報や資料を特定し、奉仕事業をより良いものにし、さらにインパクトを高めるノウハウを活動できるよう支援する事を、啓発してきました。

我々ライオンズクラブメンバーが、一般の方々の皆様と共に事業を行ない、奉仕事業を通じて奉仕のよろこびを分かち合い、ライオンズクラブを知ってもらう事が、強いては会員増強に繋がると思っています。

今期後半、今後の現段階の活動予定としましては、地区ガバナーが基本方針の中で掲げています各奉仕活動の推進、各クラブの皆様の奉仕活動報告のためのLion Portal活用を推進していきます。

今後とも地区各クラブのご理解、ご協力を節にご期待申し上げますと共に、健康に留意され「We Serve」のところで、ライオンズクラブ会員皆様のご活躍されますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もよろしくお願い申し上げます。

新年挨拶と抱負「柔軟性と成長」



地区GETコーディネーター

L 西條 隆

(室蘭東LC)

本年も引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

室蘭キャビネットとして折り返しとなります2026年を迎え、C地区内クラブの皆様も「We Serve」を実践し地域の発展に寄与しているところとお察し致します。また、会員拡大や新クラブ設立に向けてもご理解いただき、ご協力を頂いているところに対しましても改めて深く感謝申し上げます。

11月現在、新クラブの設立は0件(地区目標1クラブ)ですが新入会員数は44名(地区目標146名、純増30名)となっております。

残念ながら解散クラブや退会者の存在もあり、地区ガバナーをはじめ私たち地区GATメンバーの心も折れそうになります。日本国内における人口減少やそれに起因する経済の停滞は地域の発展に暗い影を残し、私たちの「奉仕の芽」にも大きな影響を与えていることを実感いたします。

だからできないのか?やれないのか?やらないのか?地区ガバナースローガンにもありますが奉仕の心に誇りをもって未来へつなげていくために行動を起こす。そのためには従来の仕組みや考え方を変えていく必要性もあり、若い力を取り入れたり新しいクラブの在り方を一丸となって模索し成長していく必要があるのではないのでしょうか。

残り半年、地域とクラブ、メンバーの発展のために頑張りましょう!

新年のご挨拶



地区WYPTコーディネーター

L 相原 慎太郎

(函館みなとLC)

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、女性・若者の会員増強ならびに活躍推進を目的としたWYPT活動に対し、各クラブの皆さまより温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は、地区全体でWYPT活動が大きく前進した一年となりました。とりわけ、LCIF支援と会員拡大を目的として開催した「LCIF・WYPTゴルフコンペ」では、第1Rから第5Rまで計4大会を実施し、延べ104名が参加、そのうちノンライオンは29名にのぼりました。地域の皆さまにライオンズクラブの魅力を直接知っていただく機会となり、ライオン・ノンライオンの垣根を越えた交流が生まれ、親睦と理解が大きく深まりました。大会収益の一部をLCIFへ寄付できたことも、奉仕の輪が広がった証として大変意義深いものでした。

また、小児がん支援の一環として取り組んだヘアドネーションでは、協力美容室および会員の皆さまのご厚意により、55束の毛髪が寄せられました。医療用ウィッグとして子どもたちのもとへ届けられるこの活動は、思いやりを形にするWYPTの理念に通じるものであり、地区の誇りとなる取り組みとなりました。

そして迎える新しい一年は午（うま）年です。

午年は「勢いよく前に進む」「飛躍する」象徴とされており、まさにWYPT活動がさらなる成長へ向けて駆け出すのにふさわしい年だと感じております。

本年は、

- ・女性が参加しやすいクラブづくり
- ・若手が成長を実感できる環境整備
- ・ノンライオンとの交流を通じた入会促進
- ・LCIF・WYPTゴルフコンペの継続開催
- ・小児がん支援の拡充と啓発

を柱に、午年の勢いのまま、地区全体で一層の発展をめざしてまいります。

皆さまの温かなご協力があってこそ、WYPT活動は前に進んでいくことができます。本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆さまの一年が健康と笑顔、そして飛躍に満ちたものとなりますことを心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



地区LCIFコーディネーター

L 嘉堂 卓也

(函館臥牛LC)

C地区の皆様、明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。さて今期も半年が経過しました。昨年は各リジョンの方々とのチャリティーコンペや諮問委員会等に参加させていただき多くの皆様達とも会う機会をいただき、またチャリティーの資金も集めていただきました。近年の新たな試みでしたがZC始め多くの方々の協力の元、成り立っていることへ大変感謝申し上げます。今年は各Rでのチャリティーボウリングや清掃活動を通じての活動もお願いしていきますので再度、よろしくお祈りします。我々C地区に課せられております目標値は15万ドルと大変厳しいものですが、ガバナー中心に最後まで諦めず気を抜かず励んで参りたいと思っております。皆様にはあくまでもお願いベースではございますが重ね重ねご協力のほどよろしくお願い致します。最後になりますが本年も皆様にとって良い年でありますように。ご健勝ご多幸を祈念して新年の挨拶とさせていただきます。

謹賀新年



地区名誉顧問

L 本所 光男

(室蘭東LC)

皇紀2686年 令和8年新春を331-C地区クラブメンバーの皆様と迎えられます事を大変嬉しく思います。

振り返れば331-A地区から分割し、331-C地区が1980年に誕生しまして45年、C地区初代ガバナー函館東クラブ大越勝巳Lから現ガバナー高橋伸介ガバナーまでが就任致しまして、素晴らしい歴史の足跡を築き上げてまいりました。

歴代ガバナーの真摯な姿勢と、ライオンズクラブの隆盛を願う各クラブの心に通じているものと信じて、C地区が一丸となり奉仕活動を歴史に恥じぬよう努力して行きたいと存じます。

1980年C地区会員数2,743人 クラブ数は52クラブ

1991年ピーク時には会員数2,956人 クラブ数59クラブ

2025年高橋ガバナーのもと、正会員数1,214人 クラブ数42クラブと大きく減少しております。

クラブの皆様のお力をお借りして是非ともライオンズメンバーの一員に1人でも多くの方が加わって頂けるようご努力頂けると幸いです。

会員が減少する中でも大変嬉しい出来事がございます。

現在、第二副地区ガバナーをされております、函館みなとライオンズクラブの作並真一ライオンです。現在47歳、ガバナー就任の時は49歳と、日本にライオンズクラブが誕生して74年(1952年・昭和27年)、北海道では70年(1956年・昭和31年)、この長い歴史の中で49歳のガバナー誕生は、誠に素晴らしく日本でも数名しかおりません。

作並ライオンは並々ならぬ決意でガバナーに立候補しております。

私も全力で応援してまいりたいと思います。

皆様にも絶大なるご支援を賜りたくお願い申し上げます。

今季、高橋ガバナーをはじめ、構成員の皆様方の頑張りです素晴らしいキャビネット運営をしております。任期6月30日まで皆様のお力添えを切にお願い申し上げます。

本年も皆様におかれましては、素晴らしい一年でありますように331-C地区42クラブの隆盛とご健勝、ご活躍を祈念申し上げます。



第62回オセアルフォーラム札幌

大会テーマ 共生と循環 未来の子どもたちのために

開催地 札幌市（大和ハウスプレミストドーム・コンベンションセンター・京王プラザホテル札幌）

開催日 2025年10月23日（木）～10月26日（日）

今期オセアルフォーラム札幌開催に向けて、大会テーマは「共生と循環 未来の子どもたちのために」を掲げ10月23日（木）～10月26日（日）の日程で札幌市で開催されました。

今期オセアルフォーラムの北海道での開催は41年振りでの開催となり、本当に多くの皆様のご協力により大成功で閉会することができました。

今大会の参加者は、10,470名の登録があり皆様には感謝申し上げます。日本の皆様登録者数は、約700名の皆様が大会に登録して頂きました。

10月23日（木）は記念ゴルフ大会を開催し、約160名の参加で当別町ハッピーバレーゴルフクラブで雨の中開催されました。

10月24日（金）はダイワハウスプレミストドームで開会式を行い、約8000名の皆様が参加され、地元のよさこいチームの演舞で幕開けを行い、最後にLC会員の元横綱白鳳も参加して各地区役員の皆様の入場で盛大に行われました。

大会期間中は、コンベンションセンターに於いて各セミナー・会議等が行われました。

今大会では決議1から18まで採決され、MD335L松岡 勲が次期国際大会に於いて会則地域5から選出されることに支持することに了承され、次期開催地はマレーシアのペナンで開催地として決定致しました。10月25日（土）には国際会長A.P.シン歓迎晩餐会が行われました。

10月26日（日）に閉会式が行われ一連の日程内各行事が終了致しました。



開会式でのよさこい演舞



開会式A.P.シン国際会長 元横綱白鳳L



A.P.シン国際会長晩餐会とMD331メンバー



MD331・332ガバナーと令夫人



A.P.シン国際会長 公式訪問並びに晩餐会

開催地 札幌市（京王プラザホテル札幌）
開催日時 2025年10月26日（日）15：00～19：30

オセアルフォーラム札幌終了後10月26日（日曜日）15時からA.P.シン国際会長・サンギータ元国際理事を招いて公式訪問が京王プラザホテル札幌で開催されました。

日本全複合330から337の多くのメンバー参加で約600名の皆様で行いました。

山田元国際会長の歓迎の挨拶の後、A.P.シン国際会長による講演・サンギータ元国際理事による挨拶が行なわれました。

公式訪問では、新クラブ札幌創成イーストライオンズクラブの新メンバー入会式・クラブ発足式が執り行われて25名の新メンバーの入会式も併せて執り行いました。

公式訪問終了後17時より、A.P.シン国際会長歓迎晩餐会が執り行われました。

晩餐会では、各複合に分けてのA.P.シン国際会長との記念写真撮影等楽しい一時で行いました。

終宴では、参加者一同今後の国際会長の方針を心に誓いロアーで閉め終了致しました。

331C地区からも多くの皆様にご参加いただき有難う御座いました。

地区参加者一覧

地区ガバナー	L高橋 伸介	キャビネット幹事	L門脇 宏幸
令夫人	L高橋 加代	キャビネット会計	L児島 克己
第1副地区ガバナー	L山本 憲治	地区GLTコーディネーター	L石戸 保
第2副地区ガバナー	L作並 真一	地区GSTコーディネーター	L石原 諭
名誉顧問	L馬場 哲也	第2R第1Z ZC	L阪井 大輔
名誉顧問	L須藤 敏幸	第2R第2Z ZC	L古谷 征宗
名誉顧問	L中村 全博	第2R第2Z Z委員	L石橋 拓哉
名誉顧問	L本所 光男		



A.P.シン国際会長の講演



地区役員参加者の皆様



A.P.シン国際 サンギータ元国際理事
MD331ガバナー令夫人 本所名誉顧問



A.P.シン国際会長 タウンホールミーティング報告書

開催日：令和7年10月27日（月）

会 場：TKGカンファレンスセンター

参加人数：約50名

対象者：各地区若手男女メンバー

C地区出席者：地区WYPTコーディネーター L相原 慎太郎
上磯ライオンズクラブ会長 L濱西 恵利子

1. 開催概要

令和7年10月27日（月）、TKGカンファレンスセンターにおいて、ライオンズクラブ国際協会 A.P.シン国際会長を迎えた「タウンホールミーティング」が開催された。全国から約50名の会員が参加し、クラブ運営、会員増強、女性会員の参画促進、オールド会員との関わり方など、今後のクラブの在り方を中心に、活発な意見交換が行われた。A.P.シン国際会長は穏やかで親しみやすい語り口で語りかけられ、時折ユーモアを交えながらも本質を突いたメッセージを発信された。参加者にとって、奉仕の原点を改めて感じる貴重な時間となった。

2. 国際会長挨拶

A.P.シン国際会長は冒頭の挨拶で、ライオンズクラブの意義について次のように述べられた。

「ライオンズクラブは、人と人をつなぐ組織です。人々が協力し合うことで、素晴らしいことが起こります。友情が生まれ、リーダーが育ち、地域社会がより良い方向へと変わっていくのです。その原点は“奉仕”にあります。」

さらに、ライオンズアンバサダー制度を設け、SNSや各種広告媒体などを活用した会員拡大への取り組みを強化していく方針が示された。会員がライオンズの魅力を広く発信していくことで、新たな層への訴求を図ることが期待される。

3. 会場の様子



4. 質疑応答の主な内容

(1)プロトコール(順序や形式)の意義について

「形式や序列を重んじすぎると運営が硬くなるのでは」という質問に対し、シン会長は、「順番をつけるのは、“偉い・偉くない”のためではなく、会を円滑に進めるための仕組みなのです。」と述べられた。さらに、「トップに立つ人ほど、まず譲る姿勢が大切です。奉仕や募金も、誰よりも先に行動する立場でなければなりません。」と述べ、プロトコールの本質は“特権”ではなく“責任”であることを明確にされた。

(2)オールド会員との関わり方

「古参会員がいると話が進まない」との質問に対し、会長は「川の真ん中に岩があったら、水は岩を押し流すのではなく、自然に避けて流れます。」と述べられた。対立するのではなく、互いを尊重しながら共に流れを作る姿勢が大切であると強調された。

また、国際理事 小田部氏より、全国で進められている新クラブ設立の取組が紹介された。会費は定額に設定し、オールド会員を排除せず、「シニア支部」を設立して移籍してもらうことで、新旧のバランスを保ちながらクラブの活性化が進んでいる事例が報告された。

(3)女性会員の増強について

女性会員拡大について、シン会長は「女性同士が集まり、意見を出し合い、女性が女性を呼ぶ流れをつくることが大切」と述べられた。女性が主体的に活動できる場や仕組みを整えることこそが自然な会員増強の鍵であり、この考えはWYPT活動の理念とも一致している。

(4)例会の会場と会費について

日本のクラブ運営について、「日本では立派な会場にこだわりすぎているように感じます。欧米ではホームパーティ形式の例会も珍しくありません。」と指摘され、会場の格式よりも「人とのつながり」を重視し、会費を見直して参加しやすい環境を整えることが今後の活性化につながると述べられた。

5. 331-C地区における今後の展開

331-C地区では、これまでWYPT活動の一環としてゴルフコンペを中心に推進してきた。今後は、これに加え、ノンライオン(非会員)を対象とした女性フォーラムの開催など、新しい層に向けた取組を進めていく予定である。

6. 懇親会の様子

ミーティング終了後に懇親会が行われ、シン国際会長が参加者一人ひとりに声をかけ、笑顔での記念撮影も行われた。終始和やかな雰囲気の中で交流が深まり、国際会長の温かな人柄に触れた参加者からは、多くの感謝と共感の声が寄せられた。



7. 集合写真

ミーティングの最後には、参加者全員による記念撮影が行われた。A.P.シン国際会長を中心に、全国から集まったライオンズメンバーが笑顔で一堂に会し、友情と奉仕の絆を改めて確認する機会となった。



8. まとめ

今回のミーティングでは、ライオンズクラブの未来を見据えた多くの示唆が示された。プロトコルの本質は「責任」であること、オールド会員とは共存しながら前進すること、女性会員増強には仕組みづくりと環境整備が重要であること、会費や会場運営を柔軟に見直して参加のハードルを下げること、そしてSNSや広告を活用しライオンズアンバサダーを通じてクラブの魅力を広く発信していくことの重要性が再確認された。伝統を守りながらも、時代に合わせて柔軟に変化していくことの大切さを、改めて感じる内容となった。



ライオンズクラブ国際協会331-C地区 第2回キャビネット会議

日時／2025年11月8日（土）15:10～17:30

場所／蓬峯殿1階 明庭の間

司会／キャビネット運営委員会 副委員長 L大頭 和彦

記録／キャビネット運営委員会 副委員長 L木村 誠志

キャビネット運営委員会 副委員長 L高臣 陽太

1. 開会ゴング ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区ガバナー L高橋 伸介
2. 国旗敬礼
3. 物故者に黙祷
物故会員のご冥福をお祈りしたいと思います。

函館中央ライオンズクラブ所属	故 小山 直子	2025年 8月 4日	逝去70歳
上磯ライオンズクラブ所属	故 本間 紀久雄	2025年 9月 3日	逝去85歳
洞爺ライオンズクラブ所属	故 佐藤 義昭	2025年10月21日	逝去88歳
4. 出席者紹介 キャビネット運営委員会委員長 L西條 隆
【出席者】出席者総数 54名 複合地区会則第14条1-C定足数
キャビネット構成員総数45名、構成員出席者数34名、よって定足数は満たします。
5. 地区ガバナー挨拶 地区ガバナー L高橋 伸介
6. 前地区ガバナー・名誉顧問会議長報告
地区名誉顧問・名誉顧問会 議長代理 L馬場 哲也
7. 長期計画リサーチ委員会報告
地区名誉顧問・名誉顧問会 委員長代理 L馬場 哲也

8. 審議事項

地区ガバナー L 高橋 伸介
議長指名及び議事録作成人、議事録署名人の氏名が行われました
議長 地区ガバナー L 高橋 伸介
議事録作成人 キャビネット運営委員会 委員長 L 西條 隆
議事録署名人 地区キャビネット幹事 L 門脇 宏幸

・第1号案 2024-2025年度 キャビネット一般収支決算報告香

前地区キャビネット会計 L 渡辺 俊二

・第2号案 2024-2025年度 会計監査報告

前地区会計監査 L 三上 一徳

・第3号案 2024-2025年度決算報告の承認を求める件について 同上第1～3号議案一括承認

・第4号案 2024-2025年度 引継書・会計引継ぎの件について 挙手にて承認

・第5号案 2025-2026年度 キャビネット一般収支予算案について 挙手にて承認

地区キャビネット会計 L 児島 克己

・ガバナー提出議案

2026-2027年度 推薦状各種 挙手にて承認

地区キャビネット幹事 L 門脇 宏幸

・クラブ提出議案 次回進捗を報告

・その他 削除

9. 報告・確認事項

10. 地区コーディネーター活動報告

・ GMT 活動報告	地区 GMT コーディネーター	L 庄 司 典 弘
・ GLT 活動報告	地区 GLT コーディネーター	L 石 戸 保 諭
・ GST 活動報告	地区 GST コーディネーター	L 石 原 諭
・ FWT 活動報告	地区 WYPT コーディネーター	L 相 原 慎 太 郎
・ GET 活動報告	地区 GET コーディネーター	L 西 條 隆
・ LCIF 活動報告	地区 LCIF コーディネーター	L 嘉 堂 卓 也



11. ゾーンチェアパーソン 活動報告

第1R第1Zゾーンチェアパーソン	L 仁 礼 法 秀
第2R第1Zゾーンチェアパーソン	L 阪 井 大 輔
第2R第2Zゾーンチェアパーソン	L 古 谷 征 宗
第3R第1Zゾーンチェアパーソン	L 遠 藤 勝 也
第3R第2Zゾーンチェアパーソン	L 田 中 秀 治
第4R第1Zゾーンチェアパーソン	L 藤 本 圭 平
第4R第2Zゾーンチェアパーソン	L 吉 田 尚 裕
第5R第1Zゾーンチェアパーソン	L 平 野 井 裕
第5R第2Zゾーンチェアパーソン	L 真 保 郵 生

12. 各委員会 活動報告

地区大会・国際大会委員会	委員長	L 高 橋 國 夫
ライオンズクエスト委員会、YCE委員会、薬物乱用防止委員会	委員長	L 児 玉 智 明
公益財団日本ライオンズ委員会	委員長	L 本 所 光 秀
次世代リーダー研究委員会、環境保全・社会福祉委員会	委員長	L 瀬 野 坂 憲 紀
LCIF 委員会、アラート委員会、エクステンション委員会	委員長	L 早 坂 浩 二
視力障害・糖尿病委員会、献眼献血委員会	委員長	L 目 良 田 利 一
会則委員会	委員長	L 戸 井 井 克 武
ECHO・IT 委員会	委員長	L 永 西 條 隆 治
キャビネット運営委員会	委員長	L 西 林 謙
2024-2025 YCE 委員会	委員長	L 林 謙

13. 質疑応答

14. 閉会ゴング ライオンズクラブ国際協会 331-C 地区ガバナー L 高 橋 伸 介





2025-2026年度331複合地区 第2回ガバナー協議会

日 時／2025年11月25日（月） 13：30～16：00
場 所／京王プラザホテル札幌

ガバナー事前会議 12：00～13：20

- ・議長挨拶 協議事項

来年の4月で複合事務局員が退職になるとの報告。今後の事務局については今後再雇用か新しい方を雇用するか検討する。

複合費についても物価高騰など財政が厳しくなっておりますので削減出来る事は削減して行き、今後に向けて財政健全化の議論もなされました。

ガバナー協議会全体会議 13：30～16：00

- ・開会宣言・開会ゴング MD331議長 L 設楽 幸子
- ・議長挨拶 MD331議長 L 設楽 幸子
- ・LCIF理事挨拶 LCIF理事・元国際理事 L 鶴嶋 浩二

【報告事項】

(国際協会 日本レベル)

- ・一般社団法人 日本ライオンズ報告 常務理事 L 設楽 幸子
(GAT報告)

- GMTコーディネーター L 矢吹 定夫
- GLTコーディネーター L 小塚 弘昌
- WYPTコーディネーター L 藪 貴代美
- ・LCIFコーディネーター報告 LCIFコーディネーター L 本所 光男
- ・MC・情報テクノロジー委員会報告 委員長 L 佐藤 有
- ・LCクエスト・薬物乱用防止委員会報告 委員長 L 渡邊 一弘
- ・YCE委員会報告 委員長 L 佐藤 豪一
- ・青少年育成委員会報告 委員長 L 佐藤 豪一
- ・アラート委員会報告 委員長 L 浅野 敬一

(331複合地区)

- ・公益財団日本ライオンズ報告 委員長 L 片山 雅裕
- ・OSEALフォーラム特別委員会報告 委員長 L 寺町 誠志
- ・その他

質疑・応答

(審議事項)

- ・331複合コンプライアンス規定(案) 委員長 L 中野 正敬
審議事項につきましては質疑応答は無く議事は拍手で採決されました。

- ・閉会宣言・閉会ゴング MD331議長 L 設楽 幸子

・ 331C地区 参加者名簿

地区ガバナー	L 高橋 伸介
地区名誉顧問 LCIFMDコーディネーター	L 本所 光男
長期計画リサーチ委員会	委員 L 山本 憲治
長期計画リサーチ委員会	委員 L 作並 真一
環境保全・献血・献眼委員会	委員長 L 瀬野 秀紀
LCIF委員会	副委員長 L 嘉堂 卓也
アラート委員会	委員 L 早坂 憲二
会計監査委員会	委員 L 児島 克己
コンプライアンス委員会	委員 L 関口 正雄
ガバナー協議会事務局運営委員会	副委員長 L 門脇 宏幸



議長・各地区ガバナー



LCIF報告する 本所MDコーディネーター

余市ライオンズクラブ 創立65周年記念式典

日時 2025年10月25日（土）

余市ライオンズクラブ 会長

L 彫谷 泰嗣



謹んでご挨拶申し上げます。

本日ここに、余市ライオンズクラブチャーターナイト65周年記念式典を挙げていくことは、クラブにとりまして誠に大きな喜びであり、また長年にわたりご支援を賜りました皆さまのおかげと、心より感謝申し上げます。

当クラブは1960年に小樽ライオンズクラブ様のスポンサーにより誕生し、以来65年の長きにわたり、「We Serve ー我々は奉仕する」の精神を理念として活動を続けてまいりました。この歩みの中では、青少年健全育成、環境保全、社会福祉、国際交流など、地域社会の発展と人々の幸せに寄与することを目標に、多岐にわたる奉仕活動を積み重ねてまいりました。具体的には献血の啓発・都市計画などに沿った歴代アクティビティー・少年野球大会やチャリティーワインパーティーの開催が挙げられます。これもひとえに歴代会長をはじめとする諸先輩方のご尽力と、地域の皆様の温かいご理解とご協力の賜物であり、ここに改めて深甚なる謝意を表する次第でございます。

65周年という節目を迎えるにあたり、私達は先人の足跡を振り返り、その精神を継承するとともに、新たな時代にふさわしいライオンズクラブ像を築いていかねばなりません。地域を取り巻く環境は大きく変化し、少子高齢化や社会構造の変化など課題は山積しております。しかし、だからこそ奉仕の精神が求められております。私どもは、これからも地域に必要とされるクラブとして、若い世代との連携を深めながら、新しい形の奉仕活動に積極的に取り組んでまいります。

65周年は終着点ではなく、未来への通過点であります。次なる70周年、更にはその先へ向け、クラブ一丸となって力強く歩みを進めてまいりたいと覚悟でございます。

結びに、本記念式典の開催にあたりご臨席賜りましたご来賓の皆さま、ならびに日頃より余市ライオンズクラブの活動を支えてくださる地域の皆さまに心からの御礼を申し上げますとともに、今後とも変わらぬご指導とご支援をお願い申し上げ、会長挨拶とさせていただきます。

創立65周年記念アクティビティ

余市・仁木町内の小中学校へ贈呈致しました



サーキュレーター35台



遮熱・遮光カーテン一式



創立65周年を迎えて

日時 2025年11月22日 (土)

洞爺ライオンズクラブ 会長

L 鈴木 雅善

1960年9月6日に創立した洞爺ライオンズクラブは、本年65周年を迎えました。日頃より当クラブ事業にご支援を賜る皆さまのおかげであり、メンバー一同、心より感謝申し上げます。

ライオンズクラブは「We Serve (我々は奉仕する)」をモットーに、社会奉仕を行う民間団体です。当クラブは正会員63名・家族会員20名で構成され、障がい者施設への交歓訪問、少年野球大会の主催、洞爺湖の清掃活動、ヘアドネーション活動、献血事業への協力、社会福祉協議会や地域食堂への支援など、多様な活動

を続けております。

このたび65周年記念事業として、洞爺湖畔遊歩道にベンチ3台を設置させていただきました。地域の皆さまや観光の方々にご利用いただき、足を休めながら洞爺湖の眺望を親しんでいただければ幸いです。

今後も奉仕の輪をさらに広げ、地域社会に貢献してまいります。皆さまの変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

創立65周年記念アクティビティ



公園のベンチ



公園の石碑

ライオンズクラブ国際協会331-C地区第3リジョン第1ゾーン

洞爺ライオンズクラブ創立65周年

記念パーティー 【日時】2025年11月22日(土) 17時30分～20時00分
【場所】洞爺湖万世閣ホテルレイクサイドテラス (虻田郡洞爺湖町洞爺湖温泉21番地 TEL:0142-73-3500)

創立65周年を迎えて 洞爺ライオンズクラブ会長 鈴木 雅善 洞爺ライオンズクラブ創立65周年記念パーティー実行委員長 中谷 玲二

1960年9月6日に創立した洞爺ライオンズクラブは、本年65周年を迎えました。日頃より当クラブ事業にご支援を賜る皆さまのおかげであり、メンバー一同、心より感謝申し上げます。ライオンズクラブは「We Serve (我々は奉仕する)」をモットーに、社会奉仕を行う民間団体です。当クラブは正会員63名・家族会員20名で構成され、障がい者施設への交歓訪問、少年野球大会の主催、洞爺湖の清掃活動、ヘアドネーション活動、献血事業への協力、社会福祉協議会や地域食堂への支援など、多様な活動を続けております。

このたび65周年記念事業として、洞爺湖畔遊歩道にベンチ3台を設置させていただきました。地域の皆さまや観光の方々にご利用いただき、足を休めながら洞爺湖の眺望を親しんでいただければ幸いです。

今後も奉仕の輪をさらに広げ、地域社会に貢献してまいります。皆さまの変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記念アクティビティ

洞爺湖畔遊歩道にベンチ3台を設置 寄贈

さくらみらい公園(洞爺湖町長)の石碑寄贈

クラブ事務局

〒049-5605 虻田郡洞爺湖町高砂町37番地
社会医療法人慈恵会本部事務局ビル1階
TEL: FAX 0142-76-5033 e-mail toya.lions@bz03.plala.or.jp

笑顔と絆を胸に 迎える節目の感謝

日時 2025年11月29日（土）



室蘭東ライオンズクラブ 会長 L 金濱 元一

本日、私たち室蘭東ライオンズクラブ創立65周年という輝かしい節目を、ご来賓の皆様を始め、当クラブ輩出の高橋伸介ガバナーを支えるキャビネット役員の皆様並びにスポンサークラブ皆様、多数の皆様のご臨席を賜り、このように盛大に迎えられることを心より感謝申し上げます。

室蘭東ライオンズクラブは、1961年10月、室蘭ライオンズクラブのスポンサーにより、35名のチャーターメンバーで、道内30番目のクラブとして誕生致しました。

本年65周年を迎え、この間、白老ライオンズクラブ、室蘭北斗ライオンズクラブのスポンサーをさ

せて頂きました。これからもこの節目と言うべき記念の年を契機に、より一層時代のニーズに対応した社会奉仕そして地域に求められるアクティビティを行なって参ります。

我々の活動の原点は、誇り高く崇高なライオンズ精神を糧とし、笑顔で支え合い、地域や世界との絆を深めることです。これまでの歩みは、会員一人ひとりの思いやりと温かな交流の積み重ねによるものです。これからも、笑顔と絆を未来へとつなぎ、一人でも多くの志を共にする仲間を増やしながら新たな可能性を拓いていくことをお誓い申し上げ、式辞とさせていただきます。

創立65周年記念アクティビティ



第44回室蘭東ライオンズクラブ杯
青少年育成弓道大会
R7.9/13

第1回室蘭東ライオンズクラブ杯
ジュニアサッカー大会開催
R7.10.12~R7.10.13



「室蘭市交通安全人と旗の波運動」
R7.10/15



WYPT&LCIFチャリティゴルフコンペ

第2 R

開催日時：令和7年10月4日(土)

10時11分スタート

開催場所：ニセコビレッジゴルフコース

参加人数：合計20名

チャリティー金額：35,000円



第5 R

開催日時：令和7年10月11日(土)

開催場所：早来カントリークラブ

参加人数：合計32名

チャリティー金額：112,000円



第1 R・第4 R

開催日時：令和7年10月22日(水)

開催場所：ベイコーストカントリークラブ

参加人数：合計28名

チャリティー金額：37,000円



第3 R

開催日時：令和7年11月15日(土)

8時30分スタート

開催場所：室蘭ゴルフ倶楽部

参加人数：合計32名

チャリティー金額：105,360円



チャリティゴルフコンペ寄付のご報告と御礼

このたび開催したチャリティゴルフコンペにおいて、皆様のご協力により289,360円の寄付金が集まりました。寄付金は全額LCIFへ寄付いたします。ご参加・ご支援を賜りました皆様に心より御礼申し上げます。

《Poem》道程(みちのり)

近い道のは歩いたらすぐに着いちゃう。
遠い道のは歩いたら果てしなく遠い。
行けども行けども道のは果てしなく続く。
まだまだ道のは果てしなく続く限り歩き続ける。

歩き続けて疲れ果てたらひと休み。
そしたらふたたび歩き始めてごらん。
果てしなく遠い道のが
なんだ坂こんな坂どっこいしょ。
なんだ道こんな道どっこいしょ。
道のは遠くてもいつか来た道こんな道。

歩き続けて少し疲れてひと休み。
果てしなく遠かった道のが
わずかながら近づいた気がしたような。

なんだ道こんな道どっこいしょ。
歩いては休んで、休んで歩いて。
なんだ道こんな道どっこいしょ。
果てしなく遠く続いた道のが
いつか来た道帰り道。
なんだ道こんな道戻り道。

果てしなく歩き続けて日が暮れた。
真っ暗闇の闇の中。
果てしなかった道のは思い出し
果てしなかった道のは振り返り
気が付いたら闇夜に灯がともり
闇夜がすっかり日が明けた。

果てしなかった道のは懐かしい。
歩き続けた道のは懐かしい。
果てしない道でも
近くの道のは何度も何度も
歩き続けていけば
果てしない道のが
やがて近くの道のは見える時が
やってくるものです。
思えば遠くにきたものだ。

By Nonchan

L松浦則雄
(函館北斗LC)



《五稜郭公園とタワーのコーラボイラスト》

函館市には年間600万人超の観光客が訪れます。数多(あまた)ある名所旧跡の中で、人気No. 1スポットである五稜郭公園は、筆者も大好きウォーキングコースです。冬場はライトアップで五稜郭タワーから見下ろす『五稜郭』が、見事にくっきり絶景そのものです。

(文責L松浦)

Essay

ライオンズとの出会い

地区名誉顧問 **L 佐々木 忠康**
(小樽LC)



函館出身の文芸評論家、亀井勝一郎氏の名言に「人生、邂逅し、開眼し、瞑目す」という言葉がある。人生とは、様々な人に出会い、それによって目を開く、つまり知恵や悟りを得、そして最後は心置きなく死んでいくのだ、といった意味になる。

それぞれの分野で出会いがあって、そして何かが生まれると思うが、ライオンズクラブも「社会のために役立ちたい」という思いを持っている人が入会してから、色々なメンバーとの接触で知恵を得、人のために奉仕することに喜びを感じると同時に、新たな発想も生まれ繊細さも培われる。

邂逅すなわち出会いの中からそれを単にメンバー同士だけでなく、次の世代に継承していく。それが、ライオンズという環境の中で育まれた人生観であり、信念につながる。

ライオニズムを理解し、人類を愛し、私利私欲に惑わされず、社会の中で尊敬され、人にためにやってみることがたくさんあるから、それを形にして奉仕する。このようなライオンズの心を持っていることが何よりも大切だ。

道端の名もない雑草の中や、自然の変化など

に繊細な感受性を持つことや、人間関係では相手に対する思いやりこそ、ライオンズマンの所以といえる。

最近、特に使われている言葉に“デリカシーのない奴”というのがある。このデリカシーなくして奉仕はもちろん浮かばない。

そのうえで、ライオンズも時代とともに変化していかなければならない。そこには昔のものをそのままに普通のやり方で守り抜くといった「保守主義」が厳然とあるからだ。本来の「保守」とは、変わらざるを得ぬ状況で変わる、だが慎重に最小限に変わることをその内容に含んでいる。理念に忠実であることを誇るだけでは、現実には置かれていられる。変化に対応し、現実を処理するために変わらねばならぬこともある。

奉仕の心を古くからのしがらみにとらわれない姿勢を持ち、その貢献が評価されたことへの純粹な喜びこそ、これからのライオンズクラブに相応しいメンバーではないだろうか。

ライオンズとの出会いは、人間の幅も変えてくれるに違いない生き方になると言えよう。



ACTIVITY

アクティビティ

第1R-第1Z

函館LC

2025年10月18日(土)

ライオンズ奉仕デー「地区内一斉清掃事業」



江差LC

2025年10月18日(土) 19日(日)

第14回江差ライオンズクラブ旗争奪
少年軟式野球大会



第14回江差ライオンズクラブ旗争奪少年軟式野球大会が江差町うみ街信用金庫ボールパークで行われました。今年度の優勝は、江差フェニックス野球スポーツ少年団、準優勝は今金イーグルスでした。26時間 289000円

第2R-第1Z

小樽LC

2025年10月5日(日)

ライオンズ奉仕デー清掃アクティビティ



小樽4LC合同アクティビティとして平磯公園の草刈り、清掃をおこないました。参加6L

2025年10月19日(日)

小樽地区少年少女空手道選手権大会



小樽市総合体育館において少年少女空手道選手権大会が開催されました。継続アクティビティとして今年も10万円の助成金を贈りました。参加 3L

余市LC

2025年11月7日(金)

小樽LC・余市LC合同例会



小樽LC・余市LC合同例会において、合同事業として中学生軟式野球チーム 小樽リトルシニアへ練習設備更新費用として10万円寄付しました。余市LC分として51,000円寄付しました。

アクティビティ・ミーティング紹介

余市LC

2025年11月20日(木)
チャリティ例会(ワインパーティー)



ボジョレーヌーボー解禁日にチャリティ例会(ワインパーティー)を開催いたしました。昨年同様クラブ会員による設営・運営・撤収と行い、昨年以上の豪華景品を用意し来場者の皆様には喜んでいただけただけようです。社会福祉事業といたしましては、社会福祉法人よいち福祉会へ高機能マットレス3台を贈呈しました。

岩内LC

2025年11月8日(土)
ライオンの日清掃事業



ライオンの日清掃事業…遅くなりましたが実施いたしました。岩内LCでは11月にSLテント掛け・公園内清掃・時計塔清掃を同日に実施しており、「ライオンの日を含めて10月に清掃事業実施」は難しく、1か月遅れて、SLテント掛けの日程に新たに「岩内漁組から100メートル」を清掃してまいりました。トラックいっぱいのごみを集め、寒い日でしたが、汗をかきながら活動しました。

黒松内LC

2025年10月4日(土)
秋の全町クリーン作戦



秋の全町クリーン作戦が実施されました。当クラブから6名が参加し道々市街地の清掃活動をしました。

第2R-第2Z

倶知安LC

2025年10月1日(水)
赤い羽根共同募金活動



町内各所にて午前中、午後と赤い羽根共同募金活動を行いました。

小樽みなとLC

2025年9月19日(金)
秋の交通安全運動



小樽駅前交差点、秋の全国安全運動啓蒙活動に参加しました。

ニセコLC

2025年10月6日(月)
10月ACT報告



10/3 秋のクリーン作戦協力
10/6 中古眼鏡 50個送付 協力金2500円

小樽うしおLC

2025年11月23日(日)
第27回北海道小学生親善バレーボール大会・道央大会協賛



小樽市総合体育館において小樽うしおLC杯争奪・第27回北海道小学生親善バレーボール大会・道央大会が開催されました。表彰費・競技費等として約20万円拠出。参加11L。

アクティビティ・ミーティング紹介

第3R-第1Z

室蘭LC

2025年10月16日(木)

「地区内一斉清掃事業」協賛



「地区内一斉清掃事業」に協賛して室蘭水族館駐車場周辺の清掃活動を行なった。

洞爺LC

2025年9月27日(土)

「ゆうあいフェスティバル2025」の参加協力



晴天の中行われました、知的障がい者更生施設 清水友愛の里「ゆうあいフェスティバルin2025」に参加協力をしました。今年の当クラブは鳥皮ぎょうざを担当し終日、園生やご家族の方と一緒にフェスティバルを楽しみました。

伊達LC

2025年11月5日(水)

弁論大会



伊達市防災センターにおいて、令和7年度、伊達市教育研究会により伊達市中学校弁論大会が開催されました。中学生の弁論大会視聴をさせて頂きました。当クラブより、受賞者への盾、寄贈。また木村会長は審査員として、参加させて頂きました。伊達市内、各中学校を代表される弁士さんのお話、貴重な機会に関わることができ、深く感謝申し上げます。

2025年11月6日(木)

秋の献血呼びかけ



伊達農協店において、献血呼びかけの活動をさせて頂きました。

労力ACTL13名×1H=13H

200ml献血 2名

400ml献血 14名

献血量 6,000ml

第3R-第2Z

登別LC

2025年10月26日(日)

第9回『海浜ごみ拾い』清掃奉仕活動



登別市大和町の海岸で行われ、登別LC、登別中央LC他、約40名が参加し、燃やせるごみ73袋、燃やせないごみ17袋分他、産業廃棄物をトラック1台分集めました。

室蘭東LC

2025年10月11日(土)・12日(日)

第1回室蘭東ライオンズクラブ杯 ジュニアサッカー大会



10月11日(土)と12日(日)リーフラスフットボールパークにて室蘭東ライオンズクラブ杯ジュニアサッカー大会が開催。当クラブから15名参加。胆振地区サッカークラブ9チームから所属する小学校4年生以下の少年少女約150名が出場し、熱戦を繰り広げた。

■労力ACT:150時間 ■金銭ACT:364,530円

アクティビティ・ミーティング紹介

2025年11月6日(木)
イタンキ浜清掃(地区内一斉清掃事業)



例会終了後、室蘭市みゆき町のイタンキ浜で行われ、参加した会員17名が鳴り砂の保全と環境美化に汗を流しました。

白老LC

2025年11月20日(木)
薬物乱用防止教室開催



11月12日、11月20日 白老町内中学校2校で薬物乱用防止教室を開催しました。講師はL島田、L広地が務めました。

登別中央LC

2025年10月26日(日)
第9回『海浜ごみ拾い』清掃奉仕活動



登別市大和町の海岸で行われ、登別中央LC、登別LC他、市民、市議会議員、市社会福祉協議会、消費者協会や企業から約40名が参加。海岸に散乱するゴミを拾い集めました。

第4R-第1Z

函館東LC

2025年10月15日(水)
2025チャリティーゴルフコンペ開催



当クラブ初めてのチャリティー事業「2025チャリティーゴルフコンペ」を開催しました。ゴルフは26組102名、懇親会・表彰式にも多数ご参加いただき感激です。

当日はお天気も良くゴルフ日和となり、楽しんでいただいたようでホッといたしました。

チャリティーにご協力をいただき皆さまの温かい心に感謝、感謝です。益金はひとり親の食料支援など有効に使わせていただきます。

上磯LC

2025年10月13日(月)
上磯LC主催第17回北斗市民ゴルフ大会



上磯LC主催第17回北斗市民ゴルフ大会開催。参加者69名。当日はすがすがしい秋晴れで微風に恵まれ芝のコンディションは最高のゴルフ日和でした。コバルトブルーの津軽海峡の海と空、緑いっぱいのゴルフ場に参加者は日頃の技を発揮し、和気あいあいとプレーを楽しんだ。表彰式では市民と親睦を深め、来年の再会を期して終了した。

アクティビティ・ミーティング紹介

函館元町LC

2025年10月19日(日)
4R合同清掃ACT



4R合同清掃ACTを大森海岸にて、総勢20名参加で行いました。

第4R-第2Z

函館中央LC

2025年11月3日(月)
第35回青少年空手道競技大会



第35回青少年空手道競技大会が参加者85名 観客総数150名にて開催しました。型では、静寂の中、道着の擦れる音まで美しく、組手では、選手の熱戦と観客の声援で、会場が熱気で盛り上がりました。

函館グリーンLC

2025年10月8日(水)
ヘアドネーション99本実施



キャビネットへ送付しました。

第5R-第1Z

苫小牧LC

2025年10月23日(木)
「地区内一斉清掃事業」ACT実施



清掃ACT実施しました。
近頃急に寒くなってきましたが、本日はお天気もよく暖かいなか、苫小牧駅前周辺の清掃活動を行いました。

静内LC

2025年10月11日(土)
シベチャリ陸上教室



シベチャリ陸上教室に協賛。町内の中学生・高校生を対象に陸上教室を行いました。

2025年10月21日(火)
献血推進ACT



献血推進ACTを実施。広報車にて町民に献血協力を呼びかけました。また、町内15カ所に来月の献血車運行日程のポスターを掲示、献血協力者40名に粗品を配布しました。

アクティビティ・ミーティング紹介

新冠LC

2025年9月19日(金)

交通安全運動『秋の人の波作戦』参加



交通安全運動「人の波作戦」へ参加しました。

苫小牧ハスカップLC

2025年11月25日(火)

ウトナイ湖野生鳥獣保護センター観察小屋解体アクト



2025年11月25日(火) 10時から13時までの3時間
ウトナイ湖野生鳥獣保護センター観察小屋解体工事の廃材を移動するアクティビティを実施した。湖畔の小屋解体場所は駐車場から2キロメートル近く離れており、参加したライオン10名は冬空の中、汗水をかきながら作業を実施した。
お疲れ様でした。

労力アクティビティ時間 30時間

第5R-第2Z

苫小牧中央LC

2025年11月13日(木)

冬の交通安全旗の波運動



旗の波運動に参加しました!

安平LC

2025年10月9日(木)

ライオンズデーACT・交通安全街頭啓発及び道路清掃作業



ライオンズデーACTとして道の駅あびらD51ステーション前で交通安全街頭啓発及び道路清掃作業を実施しました。

労力ACT 6H

厚真LC

2025年10月4日(土)

ライオンズ奉仕デー清掃作業



10月4日(土) 早朝、厚真地区・上厚真地区の時計塔・モニュメント清掃作業を実施。

*労力~19H

2025年11月1日(土)

第37回中学生・高校生意見発表会主催



「第37回中学生・高校生意見発表会」を主催。
町内の中学校から4名の生徒が参加し町教育長・町内各小学校校長はじめ5名の審査員で各賞を審査。
表彰式にて受賞者に副賞として図書カードを贈呈しました。
各生徒の熱弁に会場から大きな拍手が響いていました!

*労力~85H

*金銭~39,542円

アクティビティ・ミーティング紹介

苫小牧白鳥LC

2025年10月1日(水)
吹奏楽連盟へ支援金贈呈



苫小牧吹奏楽連盟理事長石岡健氏にお越し頂き、支援金10万円を贈呈いたしました。11月に行われる吹奏楽祭、来年3月に行われる苫小牧市民会館さよならコンサートでの体験会などに充てるとのことです。



MEETING

ミーティング

第1R-第1Z

函館LC

2025年10月16日(木)
第1655回定例会(お月見例会)



回転寿司まるかつ水産にて第1655回定例会(お月見例会)開催
L仁礼法秀 ZC訪問例会・新入会員2名の紹介

第2R-第2Z

倶知安LC

2025年9月27日(土)
65周年記念式典



第一会館にて65周年記念式典が行われました。
ご来賓の方々をはじめ、お忙しい中、ご臨席を賜り誠にありがとうございました。

小樽みなとLC

2025年9月15日(月)
利尻富士登山



当クラブ山登り部会5名は丘珠空港より利尻に前日入り。当日朝4時より暴風雨の中無事に登頂、下山しました。

ニセコLC

2025年11月20日(木)
ボジョレー解禁日に楽しく「ボジョレー例会」
古谷ZCクラブ訪問



ニセコLC恒例のボジョレー例会を開催しました。古谷ZC並びに石橋Z委員と大嶋事務局をお迎えして賑やかに開催。ご挨拶で古谷ZCから次期の2R2ZのZCの選出について依頼があり次期ZCを11/27までに報告する旨お話がありました。ZCのウィサープと懇談後に恒例の競馬ゲームが行われました。鶴雅温泉ニセコ空の抄での素晴らしいお料理と美味しいボジョレーで参加一同大満足で終了しました。

アクティビティ・ミーティング紹介

第3R-第1Z

洞爺LC

2025年10月15日(水)

10月定例会(ZC訪問例会)



10月定例会に、L遠藤勝也ZCとL脇坂紀一Z委員が例会に訪問され、ガバナー方針を伝達していただきました。

伊達LC

2025年10月9日(木)

チャーターナイト記念夜間例会



今回のチャーターナイト例会には当別ライオンズクラブ、L海野第一副会長をはじめ、3名のメンバーにもご出席を頂きました。担当委員会は、計画委員会L三好委員長をはじめ、L小杉、L加藤、皆さん、余興の時間、例会を盛り上げて頂きました。

第3R-第2Z

登別LC

2025年10月15日(水)

3LC合同例会



登別温泉街『三平』にて、登別LC、登別中央LC、白老LC合同例会が開催されました。

懇親会にて、『クラブ対抗カラオケ&シバオケ』で盛り上がり、今野会長が絶世の美女に変身した姿に会場から様々な声があがっていました。

2025年10月28日(火)

ゾーンチェアパーソン例会訪問



事務局にてゾーンチェアパーソン例会訪問を開催致しました。

室蘭東LC

2025年10月16日(木)

第1510回10月第2例会(ゾーンチェアパーソン例会訪問)



令和7年10月16日(木) 18:00より蓬峯殿にて、331-C地区第3R第2ZゾーンチェアパーソンL田中秀治をお迎えして、10月第2例会(ZC例会訪問)を開催いたしました。

ガバナーの活動方針やLCIF100\$の詳細等について、アニメ風に美化されたメンバー込みの説明だった為、笑いとおツッコミが飛び交う賑やかな例会訪問になりました。

その後、MJF1000\$献金ピンと感謝状、ライオンズサポーターピンの表彰式が開催され、受賞者であるL本所光男、L高橋伸介、L児島克己、L藤澤幸作の4名に大きな拍手が送られました。

白老LC

2025年10月2日(木)

ゾーンチェアパーソン例会訪問



第3L第2Z ZCP田中Lが例会訪問されました。ZCP1年間どうぞよろしくお願い致します。

アクティビティ・ミーティング紹介

登別中央LC

2025年10月8日(水)

ゾーンチェアパーソン例会訪問



ゾーンチェアパーソン田中秀治Lが例会に訪問されました。会員をアニメにして、楽しくわかりやすく説明されました。

第4R-第1Z

函館東LC

2025年11月23日(日)

第1544回定例会・創立67周年記念例会



創立67周年記念例会を開催しました。今回は出張の方が多く若干出席が少なくなり残念でしたが、楽しいゲームに大いに盛り上がりました。3年後の70周年へ向けてホップ、ステップ、ジャンプ!!

函館元町LC

2025年11月18日(火)

CN27周年記念例会



CN27周年記念例会を行いました。継続ACTしている、ハダース函館元町ライオンズ車いすバスケットボール、函館スーイ・スイ・スイミングクラブの2025年度活動報告をしていただき、さらにクラブの活動報告をDVD上映しました。

第4R-第2Z

函館グリーンLC

2025年11月15日(土)

大間ライオンズクラブ マグロ例会に参加



友好クラブである大間ライオンズクラブのこの時期恒例のマグロ例会に参加してきました。地区ガバナーや名誉顧問はじめ多数の参加があり大間マグロを堪能。毎年お誘いいただき相互に親睦を深めています。

第5R-第1Z

苫小牧LC

2025年10月2日(木)

10月第一例会



2025年10月2日(木) 10月第一例会を開催しました。10月第一例会は、苫小牧中央LCとの合同例会で、今回で22回目となりました。元地区ガバナー・地区名誉顧問のL渡部義男のウィサープで懇親会が始まりました。苫小牧LC 10名 苫小牧中央LC 31名の参加となり、中央さんの会員数には歴然ですが、少数精鋭でこれからもよろしくお願いたします!!

アクティビティ・ミーティング紹介

新冠 LC

2025年11月11日(火)
静内LC合同例会



静内ライオンズクラブさんとの合同例会を行いました。
静内のホテルのお食事を楽しみ、交流を深めました。

苫小牧ハスカップ LC

2025年11月27日(木)
姉妹Cへ例会訪問



332-A地区 八戸三八城LC例会訪問で青森県八戸市までフェリーで日帰りして55名参加してきました。
会長L本多弘幸 幹事L矢場浩司 会計L小沼和夫 認証35周年実行委員会 委員長L門脇貞男 八戸三八城友好会員のチャーターメンバーL岡部喜代司の5名の参加。
認証35周年登録をお願いしに訪問しました。
参加者5名につきましては、大変お疲れ様でした。

第5R-第2Z

苫小牧中央 LC

2025年11月5日(水)
苫小牧白鳥LCとの合同例会



毎年恒例の苫小牧白鳥LCさんとの合同例会を実施しました!!
パターゴルフの余興で盛り上がりました。

安平 LC

2025年10月9日(木)
観楓会開催



ライオンズデーACT後、移動例会として観楓会を町内・Sunack-Damon(L稲井)で開催しました。
寒い中でACTのあと、温かいおでんや料理にアルコールも進みました。

苫小牧白鳥 LC

2025年10月16日(木)
ハスカップLCとの合同例会<10月第2例会>



10月第2例会はハスカップLCさんとの合同例会でした。
余興の「ライオン、お絵かきですよ!」ゲームに、ラッキーカード抽選会で景品もりだくさん! 計画してくれたハスカップLCさん、ありがとうございました。

新入会員紹介

1R-1Z



函館LC

L 佐々木 香織

スナック カオリ 代表
入会日/2025年10月2日
会員種別/正会員
スポンサー/L 辺見 寿了

1R-1Z



函館LC

L 十二 信輔

(有)大正機械店 代表取締役
入会日/2025年10月2日
会員種別/正会員
スポンサー/L 前川 弘亘

1R-1Z



函館一楽LC

L 松尾 祐弥

HTBエナジー株式会社北海道営業所 所長
入会日/2025年10月1日
会員種別/正会員
スポンサー/L 齊藤 昌彦

2R-1Z



小樽LC

L 松田 さゆり

株式会社NSニッセイ 代表取締役
入会日/2025年9月17日
会員種別/正会員
スポンサー/L 中村 全博

2R-2Z



小樽うしおLC

L 黒澤 典嗣

日本生命保険相互会社札幌支社小樽営業部 営業部長
入会日/2025年8月1日
会員種別/正会員
スポンサー/L 高橋 伸幸

3R-1Z



洞爺LC

L 有馬 三保子

社会医療法人慈恵会セント・ヴィレージ 医師
入会日/2025年8月1日
会員種別/正会員
スポンサー/L 目良 浩一

3R-1Z



洞爺LC

L 鈴木 勝伍

有限会社金城
入会日/2025年8月1日
会員種別/正会員
スポンサー/L 阿部 博之

3R-1Z



洞爺LC

L 渋川 賢一

洞爺湖畔教育委員会 教育長
入会日/2025年10月1日
会員種別/正会員
スポンサー/L 大西 智

3R-1Z



伊達LC

L 岩崎 晃

プルデンシャル生命保険株式会社 ライフプランナー
入会日/2025年8月7日
会員種別/正会員
スポンサー/L 木幡 修平

3R-2Z



室蘭東LC

L 岩田 一秀

エムケー商事株式会社 代表取締役
入会日/2025年8月21日
会員種別/正会員
スポンサー/L 児島 克己

3R-2Z



室蘭東LC

L 魚戸 一樹

株式会社三好製作所 代表取締役社長
入会日/2025年8月21日
会員種別/正会員
スポンサー/L 高橋 伸介

3R-2Z



室蘭東LC

L 佐藤 高宏

北海パイプライン株式会社 代表取締役
入会日/2025年8月21日
会員種別/正会員
スポンサー/L 高橋 伸介

新入会員紹介

5R-1Z



静内LC

L 木村 秀則

木村秀則牧場 社長
入会日/2025年9月25日
会員種別/正会員
スポンサー/L ホディノット・アンドルー

5R-1Z



新冠LC

L 佐藤 正秀

新冠町役場 副町長
入会日/2025年8月1日
会員種別/正会員
スポンサー/L 橋本 正美

5R-1Z



新冠LC

L 下川 徳久

新冠町教育委員会 教育長
入会日/2025年8月1日
会員種別/正会員
スポンサー/L 氏家 良美

5R-1Z



苫小牧ハスカップLC

L 大森 裕太

株式会社ヒカリデンキ 役員
入会日/2025年9月4日
会員種別/正会員
スポンサー/L 小嶋 勝也

訃 報

在りし日を偲び 謹んでご冥福をお祈りいたします

3R-1Z



洞爺LC

L 佐藤 義昭

2025年10月21日ご逝去
2010年7月1日入会

4R-1Z



上磯LC

L 本間 紀久雄

2025年9月3日ご逝去
1992年8月11日入会

4R-2Z



函館中央LC

L 小山 直子

2025年8月4日ご逝去
2011年9月入会

◎331-C地区内クラブ周年行事予定

(2026年1月～2026年6月)

クラブ名	創立	開催月日	曜日	開催場所
八雲	65周年	2026年2月28日	(土)	八雲 遊楽亭
苫小牧ハスカップ	35周年	2026年4月11日	(土)	グランドホテル ニュー王子
小樽みなと	65周年	2026年5月23日	(土)	グランドパーク小樽
苫小牧中央	55周年	2026年5月30日	(土)	グランドホテル ニュー王子
静内	65周年	2026年5月頃予定		未定
苫小牧白鳥	50周年	2026年6月6日	(土)	グランドホテル ニュー王子

◎331-C 地区関連年間行事予定

(1) 国際大会

- 第108回国際大会 2026年7月3日(金)～7月7日(火) / 香港(中国)

(2) キャビネット会議

- 第3回キャビネット会議 2026年1月24日(土) / 蓬峯殿 / 室蘭市
- 第4回キャビネット会議 2026年3月14日(土) / 蓬峯殿 / 室蘭市

(3) ガバナー協議会

- 第3回ガバナー協議会 2026年3月16日(月) / 京王プラザホテル札幌 / 札幌市

(4) 331-C地区年次大会

- LCIFゴルフ・ボウリング大会前夜祭
2026年4月24日(金)～4月25日(土) / 室蘭市市民会館 / 室蘭市
- 代議員会・記念式典・懇親会
2026年4月24日(金)～4月25日(土) / 蓬峯殿 / 室蘭市

(5) 331-C地区引継会 2026年4月26日(日) / 室蘭市市民会館 / 室蘭市

- 現コーディネーター・次期コーディネーター
- 現ゾーンチェアパーソン・次期ゾーンチェアパーソン
- 現委員長・次期委員長

(6) 331MD地区年次大会

- 代議員会・大会式典 2026年5月31日(日) / 京王プラザホテル札幌 / 札幌市
- 懇親会

編集後記

平素より、ECHO・IT委員会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

ECHO誌は滞りなくVol.3までを発行することができました。これもひとえに、各クラブの皆様の多大なるご協力と、ブログや寄稿・投稿への記事の提供の賜物と改めて感謝申し上げます。

OSEALフォーラム・国際会長公式訪問はじめ、キャビネット会議、ガバナー協議会など多くの記事を掲載することができました。

次号ECHO誌VOL.4はいよいよ最終号となります。発行に向け準備を進めてまいりますので、引き続き皆様のご協力宜しくお願い致します。

ECHO・IT委員会一同より

寄稿・コラム執筆の方法は、室蘭キャビネット事務局へメールでお願いいたします。

■室蘭キャビネット事務局メールアドレス : lci331c_muroran-cab@lionsclubs-331c.org

ご不明な点がございましたら、いつでも室蘭キャビネット事務局へお問い合わせください。

■VOL.4発行予定 2026年4月下旬(投稿締切日2026年3月20日)

誌面の関係し掲載できない場合もございますのでご了承ください。



ライオンズクラブ国際協会
331-C地区キャビネット
オフィシャルサイト



ECHO

2025–2026

VOL. 3

Lions Clubs International District 331-C

<https://lionsclubs-331c.org>